

○令和2年11月18日 少子化対策特別委員会の審査を行いました。

県議会の各委員会では、毎年テーマを定めて現地視察を行い、関係者から御意見等を伺っておりますが、今回は、コロナ禍の状況を鑑みて、現地視察に代え、県議会の委員会室に説明者を招き、取組内容について意見聴取する形で行いました。

少子化対策特別委員会では、今年度のテーマを「少子化対策の推進について」と定めています。

まず、くにとう幼稚園（高松市伏石町）から、特色ある幼児教育として、教育方針やネイティブ講師による英語教室など特色ある教育内容などの説明を受けた後、質疑を行いました。



次に、株式会社シニアライフアシスト（高松市福岡町）から、女性が安心して働ける環境づくりとして、出産や子育て後に職場復帰しやすい環境づくりに向けた取組内容などの説明を受けた後、質疑を行いました。



最後に、さぬきこどもの国（高松市香南町）から、施設の魅力向上として、屋内展示のリニューアルや今後の施設・設備の改修計画などの説明を受けた後、質疑を行いました。

